

おだわらカルチャーアワード 活動報告書

氏 名 (団体名)		
住 所	〒	
連絡先		
活動名		
事業実績	活動内容	
成果の 自己評価	活動の目標達成度 (1～10のいずれかに ○をしてください)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 低 → 高 (理由)
	活動の成果 (参加者数や参加者の 声、活動を行ったこと による結果・変化等をご 記入ください)	

成果の 自己評価	小田原ならではの文化によるまちづくり基本計画・施策への推進度 (自身が「目指す姿」の実現に近づいたと思う施策に対し、「前進」に○をしてください)				
	基本目標・施策		目指す姿（2030年度）		
	1	1	文化を守り、伝える	小田原ならではの歴史や文化・伝統を、市民が広く認知・理解し、愛着を持って大切にするとともに、市民の多くが、その保存や継承に携わり、取り組んでいる。	維持・前進
		2	文化資源の保存と活用	歴史的建造物等の利活用が充実し、多くの人が建造物を利用し、訪れ、広く親しまれている。	維持・前進
	2	1	文化・芸術拠点である小田原三の丸ホールの活用	市の文化・芸術活動を推進する拠点としての機能が確立され、全市民が一度はホールを訪れて多様な文化・芸術に触れており、さらに多くの人が集い交流が図られている。	維持・前進
		2	文化活動への支援	市民自らが文化活動を行うための相談・情報提供等の支援体制が整い、発表などの機会の充実が図られている。	維持・前進
		3	文化・芸術に触れる身近な機会の充実	日常生活により身近な場所において、文化・芸術に触れる機会が創出され、市民の文化活動の充実が図られている。	維持・前進
	3	1	文化を支える地域と人材の育成	地域の伝統行事等を通じて世代間の交流が図られるとともに、人材育成のためのプログラム等が確立し、充実している。	維持・前進
		2	文化の多彩な情報発信	多彩なツールを活用した情報発信が整い、市内に限らず広く誰でも簡単に情報を得られる。	維持・前進
		3	交流の促進	姉妹都市等と、歴史・文化の点においても広く交流が図られている。	維持・前進
		4	他分野や人材・団体等との連携	地域や幅広い分野の人・団体と多岐にわたって連携し、文化に触れる機会が提供され、協働して文化活動が行われている。	維持・前進
		5	産業・観光との連携による魅力の創出	産業・観光団体等と歴史的・文化的資源を活用したイベントや催しが行われ、文化観光が促進されている。	維持・前進
	4	1	文化を創造する風土を高める	市民自らが文化活動に参加して相互に交流し、文化活動の振興が図られ、文化活動への取り組み体制や支援が確立している。	維持・前進
		2	デジタル文化の活用	デジタル技術を活用した、リアルとバーチャルが融合した公演が実施されるなど、より広く充実した文化活動が行われている。	維持・前進
		3	発信力を高める	広く世界に対して、市の情報や文化活動が発信される体制が確立し、参加と交流が図られる。	維持・前進
		4	持続可能なまちをつくる	文化活動の推進により、次代を担う子どもの豊かな心と小田原に対する誇りを育むとともに、「小田原ならではの」を感じられるまちづくりが進み、持続可能な社会に向かって推進している。	維持・前進
	今後への 意気込み をどうぞ				

※活動終了後 30 日以内にご提出ください。

※写真やチラシ、冊子などありましたら、報告書と一緒にご提出ください。